

もしも肱川の堤防が決壊したら



- ### 避難時の心得
- テレビ、ラジオ、インターネットなどで最新の気象情報、災害情報に注意しましょう。
 - 危険が迫ったときは、市や消防団などから避難の呼びかけがありますので、防災行政無線、有線放送、サイレン、広報車などに注意しましょう。
 - 避難の呼びかけがなくても、危険を感じたら、早めの避難を心がけましょう。
 - お年寄りや子どもは、早めの避難が必要です。
 - 近所のお年寄りや子ども、病気の入などの避難に協力しましょう。
 - 夜間の避難は大変危険ですので、できるだけ余裕を持った行動をとりましょう。
 - 自動車での避難は、危険な場合や困難な場合がありますので、十分な注意が必要です。
 - 避難する時の荷物は、貴重品、食料、衣類、日用品など必要最小限とし、近所の人とグループで行動しましょう。
 - 避難する時は、浸水していない高い道路を選びましょう。浸水した道路を通らなければ避難することができない時には、道路脇の溝や水路などに注意しましょう。

大洲市洪水避難地図 (洪水ハザードマップ) 大洲地区 その1

堤防の決壊による浸水予想図

地図の見方

洪水により万が一、肱川の堤防が決壊した場合には、非常に大きな被害が生じることが予想されます。

この地図は、肱川が大雨によって増水し、堤防が決壊したり、川が溢れたりした場合を想定して、浸水予測に基づいて、浸水する範囲と浸水の深さならびに各地区の避難場所を示したものです。

大雨の規模は肱川流域で2日間の総雨量が340mmを想定しています。これは概ね100年に1回程度の頻度で起こる大雨に相当します。

洪水の規模があるときには、肱川の水位のようすや雨量などの必要な情報を裏面(その2)の情報伝達経路図等で示すように防災行政無線や有線放送、サイレンなどでお知らせしますので、すみやかに行動してください。

ただし、菅田、久米、東大洲、春賀、八多喜、伊予子の各地区などは、肱川が増水すると堤防が完成していない箇所から、越流による浸水が始まります。地図で示す避難場所は浸水が始まる前に避難することを前提としています。これらの地区では、いざ避難しようとするときに道路が浸水して避難できない恐れがありますので、裏面(その2)の地図で予想される浸水範囲を参考に、自主的な避難を心がけてください。避難の際には近所での声を掛け合い、特に高齢の方、体の不自由な方など、避難の際に援助が必要な場合には協力して避難してください。

いざというときに備え、あなたの家から避難場所までの経路を書き込んでおきましょう。

なお、地図で示している予想浸水範囲は想定を越える降雨、局地的に降る大雨、支川のはん濫は考慮されていませんので、地図に示した区域以外の所でも場所によっては、浸水することや、想定される浸水の深さが実際の浸水の深さと異なる場合がありますので注意してください。

浸水の深さの目安と地図上の予想浸水範囲、深さ、避難場所の表現は次のとおりです。

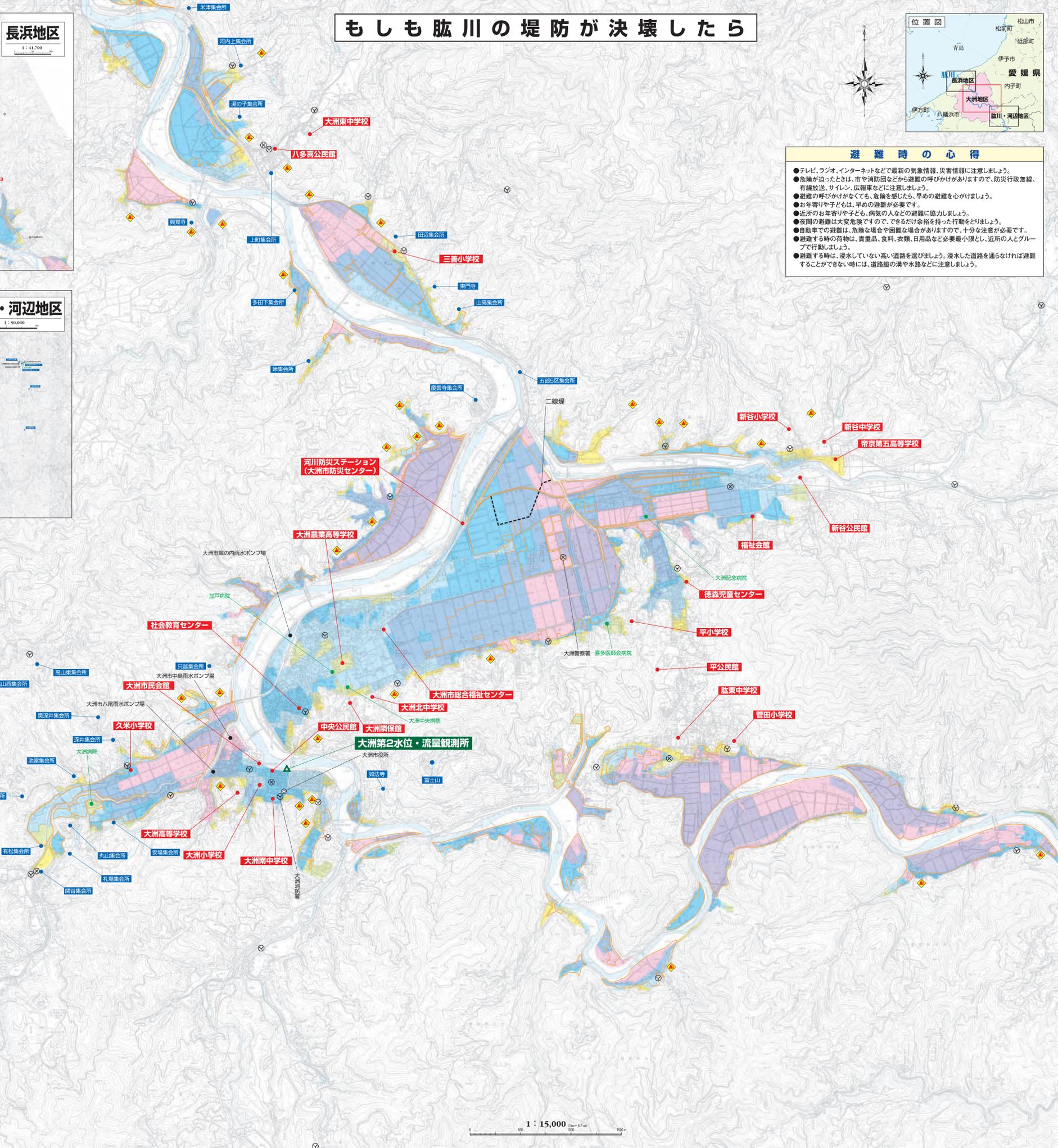


大洲市 *お問い合わせ先
大洲市役所 総務部 危機管理室 Tel (0893)24-2111

あなたの避難場所

地区名	左右岸別	市指定避難場所	電話番号	緊急避難場所
飯南	肱川左岸	中央公民館	24-3161	高台(の民家)へ
		大洲市民会館	24-4105	
	大洲小学校	24-2532		
	大洲中学校	24-2211		
肱川右岸	大洲高等学校	24-4115	如法寺	
久米	久米川左岸	久米小学校	24-2312	有松集会所、池富集会所、深井集会所、成畑集会所、奥深井集会所、只越集会所、高山東集会所、高山西集会所、安塚集会所、丸山集会所、札場集会所、閉谷集会所
	久米川右岸			
飯北	肱川右岸	社会教育センター	24-6302	高台(の民家)、富士山へ
		大洲市総合福祉センター	23-0294	
	大洲農業高等学校	24-3101		
	大洲北中学校	24-2227		
肱川左岸	大洲隣保館	24-6100	慶雲寺集会所、高台(の民家)へ	
平	肱川右岸	平公民館	25-1131	高台(の民家)へ
		平小学校	25-3558	
		徳政児童センター	25-4735	
矢落川左岸		新谷公民館	25-0024	高台(の民家)へ
		福祉会館	25-0947	
		新谷小学校	25-0803	
新谷	矢落川右岸	新谷中学校	25-0056	高台(の民家)へ
		帝京第五高等学校	25-0511	
		菅田小学校	25-2309	
菅田	肱川右岸	菅田中学校	25-2910	高台(の民家)へ
大川	肱川左岸	大成小学校	27-0278	八河集会所、東部集会所、高台(の民家)へ
三善	肱川右岸	三善小学校	26-0047	山崎集会所、東門寺、田辺集会所、新集会所、多田下集会所
	肱川左岸			
八多喜	肱川右岸	八多喜公民館	26-0145	上訂集会所、道の子集会所、米津集会所、河内上集会所、興見寺、高台(の民家)へ
	肱川左岸	大洲南中学校	26-0046	
市全体の避難場所	肱川右岸	河川防災ステーション(大洲市防災センター)	59-1451	

凡	例
	0.0m以上 ~ 0.5m未満
	0.5m以上 ~ 1.0m未満
	1.0m以上 ~ 2.0m未満
	2.0m以上 ~ 3.0m未満
	3.0m以上 ~ 4.0m未満
	4.0m以上 ~ 5.0m未満
	5.0m以上 ~
	平成16年台風16号の浸水実績範囲 (大洲第2水位・流量観測所の流量が3,200m ³ /s程度の洪水)
	消防署・消防詰所
	警察署・交番・駐在所
	市指定避難場所
	緊急避難場所
	病院
	土砂災害による避難経路上の危険箇所

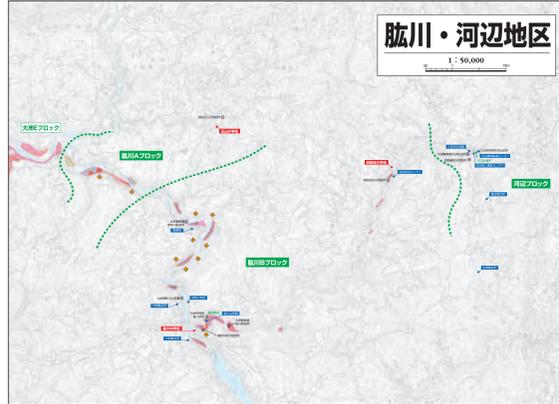
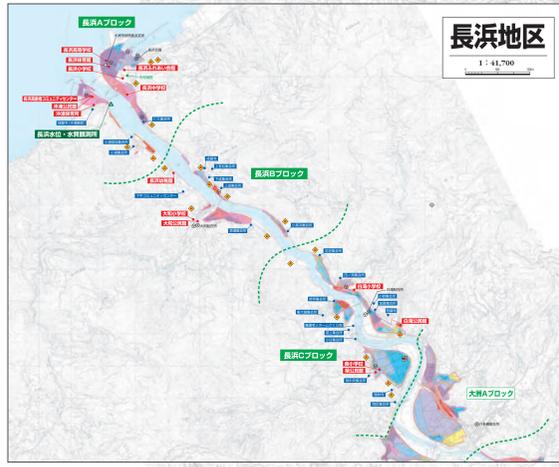


1:15,000 (1cm=0.7m)

越流による浸水到達時間のようす

大洲市洪水避難地図 (洪水ハザードマップ) 大洲地区 その2

越流による浸水到達時間図



凡	例
[Red]	0時間以上～1時間未満
[Pink]	1時間以上～2時間未満
[Light Purple]	2時間以上～3時間未満
[Purple]	3時間以上～4時間未満
[Dark Purple]	4時間以上～5時間未満
[Blue-Gray]	5時間以上～6時間未満
[Blue]	6時間以上～7時間未満
[Teal]	7時間以上～8時間未満
[Green-Teal]	8時間以上～9時間未満
[Green]	9時間以上～10時間未満
[Yellow]	10時間以上
[Yellow Box]	昭和55年7月洪水のときの浸水実績範囲 (大洲第2水位・流量観測所の流量が2,000m ³ /s程度の洪水)
[Orange Box]	平成16年台風16号の浸水実績範囲 (大洲第2水位・流量観測所の流量が3,200m ³ /s程度の洪水)
[Pink Box]	脇川の堤防が決壊したときの浸水予想範囲 (大洲市洪水避難地図その1の浸水予想図の範囲と同じ)
[Dashed Green Line]	浸水到達時間ブロック界
[V]	消防署・消防詰所
[X]	警察署・交番・駐在所
[Red Dot]	市指定避難場所
[Blue Dot]	緊急避難場所
[Green Dot]	院
[Yellow Diamond]	土砂災害による避難経路上の危険箇所
[Siren]	大洲市のサイレン
[Siren]	鹿野川ダムのサイレン

脇川 (大洲第2水位・流量観測所) の水位	大洲市からされるサイレン 番号	予想される浸水のようす	とるべき行動	サイレン番号の 水防備用としての意味
3.8m (警戒水位) [洪水注意報がでます]	約5秒 約5秒 約5秒 約15秒 約15秒 約15秒	脇川の水位が、警戒水位を超えて、引き続き上昇していきます。	テレビやラジオの 気象情報に 注意しましょう いつでも避難 できるように、 避難の準備を しましょう	警戒水位に達したことを知らせます。 [第1水防番号]
約4.0m (浸水警戒水位) [洪水警報がでます]	約5秒 約5秒 約5秒 約5秒 約5秒 約5秒	ほとんどの地域にお住まいの方は浸水する恐れがあります。	危険を感じたら、 早めに自主的な 避難をしましょう	消防機関に属する者の全員が 避難すべきことを知らせます。 [第2水防番号]
約6.8m	約10秒 約10秒 約10秒 約5秒 約5秒 約5秒	平成18年8月洪水のときに浸水した 範囲に浸水する恐れがあります。	お互いに助け合って、 地図に記載された避難場所に、 すみやかに避難しましょう	当該水防管理団体の区域内に 居住する者が避難すべきことを 知らせます。 [第3水防番号]
8.5m (許容水位:大雨が降って 雨の水位が低下して安全に 川の水を流すように、河津を つく備に浸水する水位)	約1分 約1分 約1分 約1分 約1分 約1分	脇川の堤防が決壊している場合には、 この範囲に浸水した浸水範囲の 大部分が浸水してきます。	指定された避難場所に、 すぐに避難しましょう	必要と認める区域内の居住者に 避難のため立ち去るべきことを 知らせます。 [第4水防番号]

●鹿野川ダムが放流するときは、次のサイレンが鳴ります。大洲市からされるサイレンと間違えないように注意してください。

地図の見方

この地図は、裏面の地図(その1)と同じ想定で、概ね100年に1回程度の頻度で起こる大雨(脇川流域で日間の総雨量が340mm)が降ったときに、「堤防が決壊せずに堤防からの越流のみで浸水した」と仮定した場合の、浸水到達時間を色分けで表現したものです。大雨により、脇川が増水すると、堤防が完成していない箇所から、越流による浸水が始まります。この地図では、地区をブロック(■)に分け、そのブロック内での浸水の到達時間を色分けで示しています。

次の順番に、地図を見てください。

- ①ブロック内で最初に浸水する区域(■色のところ)を確認してください。ブロックによっては、■色のところが2箇所以上ある場合もあります。
- ②■色のところは、ブロック内で最初に浸水して、1時間までの間に浸水する区域を示しています。
- ③次に、■色のところを確認してください。この区域は、1時間から2時間の間に浸水する区域を示しています。
- ④2時間以降も同じ要領で確認してください。到達時間の色分けは、地図の左下の凡例に示しています。
- ⑤浸水到達時間を確認しながら、ブロック内の浸水のひろがるようすを確認してください。
- ⑥この地図のように浸水がひろがった場合、どの段階で避難すればいいか、また、どの避難場所に行けばいいか確認してください。

地図を見る上での注意点

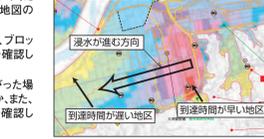
- ①この地図で示す浸水範囲は、想定を超える降雨、局地的に降る大雨、支川のはん濫は考慮されていませんので、浸水区域以外でも浸水する危険性は十分にありえます。
- ②方が、堤防が決壊した場合に浸水した地点から急激に浸水がひろがりますので、この地図で示す到達時間とは一致しません。十分に注意してください。

次にブロック間の浸水開始時間の差について説明します。

脇川流域でこのような大雨が降った場合、大洲市内で一番最初に浸水するところは、大洲地区の大洲Cブロックの■色のところになります。

この最初の■色のところの浸水開始時間と、他のブロックの■色のところの浸水開始時間の差が、各ブロック間の浸水開始時間の差となります。

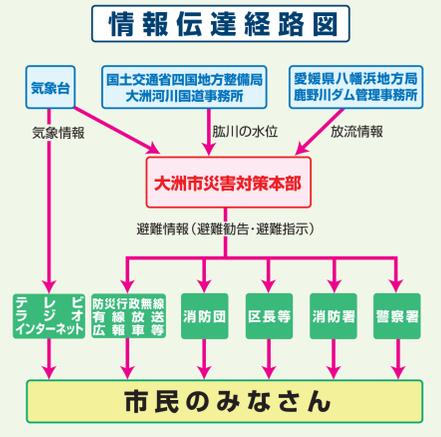
大洲地区の各ブロックの浸水開始時間の差は右の通りです。



ブロック間の浸水開始時間差

大洲Aブロック	0時間後
大洲Bブロック	1時間後
大洲Cブロック	0時間後
大洲Dブロック	2時間後
大洲Eブロック	1時間後

大洲市 *お問い合わせ先
大洲市役所 総務部 危機管理室 Tel.(0893)24-2111



■NTT災害伝言ダイヤル 171
■国土交通省 川の防災情報 インターネット <http://www.river.go.jp/>
iモード <http://i.river.go.jp/>
■大洲市 ホームページ <http://www.city.ozu.ehime.jp/>

避難時の心得

- テレビ、ラジオ、インターネットなどで最新の気象情報、災害情報に注意しましょう。
- 危険が迫ったときは、市や消防団などから避難の呼びかけがありますので、防災行政無線、有線放送、サイレン、広報車などに注意しましょう。
- 避難の呼びかけがなくても、危険を感じたら、早めの避難を心がけましょう。
- お年寄りや子どもは、早めの避難が必要です。
- 近所のお年寄りや子ども、病気の人のための避難に協力しましょう。
- 夜間の避難は大変危険ですので、できるだけ余裕を持った行動をとしましょう。
- 自動車での避難は、危険な場合や困難な場合がありますので、十分な注意が必要です。
- 避難する時の荷物は、貴重品、食料、衣類、日用品など必要最小限とし、近所の人と一緒に行動しましょう。
- 避難する時は、浸水していない高い道路を選びましょう。浸水した道路を通らなければ避難することができない時は、道路脇の溝や水路などに注意しましょう。

1:15,000 (1cm=0.7m)